



サイエンスアゴラ 2013

Science Agora



11/9(土), 11/10(日)
10:00-17:00

会場: 東京・お台場地域

日本科学未来館、産業技術総合研究所臨海副都心センター
東京都立産業技術研究センター、東京国際交流館
シンボルプロムナード公園、フジテレビ湾岸スタジオ

入場無料 *一部、実費をいただく場合がございます
<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/>

デザイン: 大石望未、堀内瑠恵、田中佐代子(筑波大学芸術専門学群)

主催: 独立行政法人科学技術振興機構 (JST)
共催: 日本国際会議、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都立産業技術研究センター、独立行政法人日本学生支援機構、国際研究交流大学村、東京臨海副都心グループ、内閣府(科学技術政策・イノベーション担当)
協力: 株式会社フジテレビジョン

後援: 文部科学省、農林水産省、独立行政法人国立科学博物館、独立行政法人日本国際会議、独立行政法人理化研究所、独立行政法人宇宙航空研究開発機構、独立行政法人海洋研究開発機構、大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台、公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館、ブリティッシュ・カウンシル、東京都教育委員会、埼玉県教育委員会、神奈川県教育委員会、千葉県教育委員会、全国中学校理科教育研究会、全国科学博物館協議会、全国科学館連携協議会、公益社団法人日本技術士会、パナソニックセンター東京、日本科学技術ジャーナリスト会議、一般社団法人日本サイエンスコミュニケーション協会

交通アクセス

新交通ゆりかもめ: 「船の科学館駅」東口下車 徒歩5分
「テレコムセンター駅」下車 徒歩4分
東京臨海高速鉄道りんかい線: 「東京テレポート駅」下車 徒歩15分
* 東京テレポート駅から日本科学未来館まで無料巡回バスが約15分おきに運行



11/9(土), 11/10(日)

10:00-17:00

入場無料 *一部、有料のプログラムがございます

会場：東京・お台場地域

日本科学未来館

産業技術総合研究所臨海副都心センター

東京都立産業技術研究センター

東京国際交流館、フジテレビ湾岸スタジオ

シンボルプロムナード公園

楽しむ、考える、共有する、多彩なイベント

「科学は好きですか？」という質問に「はい」と答える人はどれくらいいるのでしょうか。

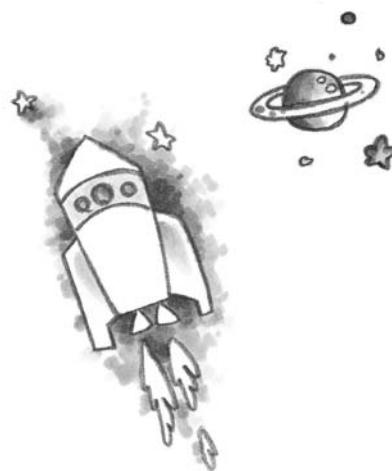
科学というと「学校で勉強しているだけ」と思われるかもしれません。しかし実際は、私たちの暮らしの中には科学であふれています。サイエンスアゴラは、そんな科学（サイエンス）を、より身近に感じられるイベントです。今年は11月9日(土)、10日(日)の2日間で開催されます。

科学を楽しむ実験・工作教室やサイエンスショー、考えを深め共有するワークショップやシンポジウムなど、200を超えるプログラムが集まります。小さなお子さまから日々研究に励む人まで、すべての人に平等にひらかれた科学の広場（アゴラ）になります。見て、聞いて、話して、一緒に体験することで科学のおもしろさを共有しませんか。



たくさんあるプログラムから一部を紹介します

- ◎ 黒ラブ教授の理系笑いライブヽ(▽)/ブ一体験版
 - ◎ 算数パズルで遊ぼう
 - ◎ 地球を支える緑の不思議 光合成博士にきいてみよう！
 - ◎ ぐんま☆じゅとく☆みんなでサイエンスるう☆
 - ◎ 世界に一つの岩石標本製作ージオパークを楽しもう！
 - ◎ すすめ！チリメンモンスター !! (11/9のみ)
 - ◎ かがく縁日パートVI
 - ◎ 新元素を発見しよう！～アジア初の命名権獲得へ!?
 - ◎ ミニ新幹線の走行
 - ◎ 高校生ディベート「iPS細胞」(11/10のみ)
 - ◎ ドーム映像で「いのち・細胞」を体験しよう
 - ◎ 「みんなのぎもん」
 - ◎ あなたもチャレンジ！ おもしろ科学ランキング
 - ◎ いつでも・どこでも・だれでも天体観測
 - ◎ 気象予報士とお天気実験！
 - ◎ 親子で本気の理科実験
 - ◎ エコが見えるすごく
 - ◎ トークライブ・映画で語るサイエンス
 - ◎ 再生可能エネルギーで充電する電気自動車の未来
 - ◎ 部活動で理数の力を高めよう
- ～科学部顧問の討論会～ (11/10のみ)



サイエンスアゴラとは

「アゴラ」とは、古代ギリシャの「ひろば」を意味する言葉です。

文字どおり、「科学（サイエンス）のひろば（アゴラ）」として、科学と社会をつなぐ科学コミュニケーションを行うとともに、科学技術を活用してよりよい社会をつくるための取り組みをいろいろと話し合う「ひろば」です。

2006年より始まり、昨年の「サイエンスアゴラ2012」では、科学ボランティア、NPO法人、学校、教育機関、科学館、研究機関などのさまざまな分野から191団体212プログラムが出展され、2日間で6,255人が参加しました。